

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3072897号
(U3072897)

(45) 発行日 平成12年11月2日(2000.11.2)

(24) 登録日 平成12年8月16日(2000.8.16)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

B 3 2 B 27/20
27/00

B 3 2 B 27/20
27/00

A
A

評価書の請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願2000-3878(U2000-3878)

(22) 出願日 平成12年4月28日(2000.4.28)

(73) 実用新案権者 594023526

株式会社武田産業

東京都中央区日本橋室町4丁目1番6号

(72) 考案者 野田 哲三

埼玉県南埼玉郡白岡町西2-16-25

(74) 代理人 100078307

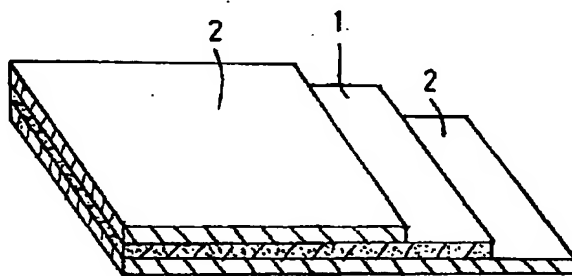
弁理士 長沢 越男

(54) 【考案の名称】 遮光性三層フィルム

(57) 【要約】

【課題】 遮光性を必要とする包装材特に食品、医薬品等において開封した際、官能的に好ましい印象を与える包装材となる遮光性三層フィルムを提供する。

【解決手段】 カーボンブラックを1～30重量%含有し、厚さが10～150 μ である黒色樹脂層を中間とし、その両側に、チタンホワイトを3～50重量%含有し、厚さが10～150 μ である白色樹脂層を一体に設けた遮光性三層フィルム。



(2)

実登3072897

1

2

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 カーボンブラックを1～30重量%含有し、厚さが10～150 μ である黒色樹脂層1を中間とし、その両側に、チタンホワイトを3～50重量%含有し、厚さが10～150 μ である白色樹脂層2を一体に設けてなることを特徴とする遮光性三層フィルム。

【請求項2】 黒色樹脂層1には環状オレフィンコポリ*

*マーをも含有していることを特徴とする請求項1記載の遮光性三層フィルム。

【図面の簡単な説明】

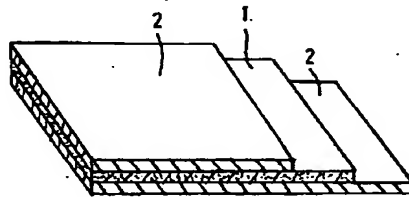
【図1】 この考案の実施の一例を示す斜視図。

【符号の説明】

1 黒色樹脂層

2 白色樹脂層

【図1】



【考案の詳細な説明】**【0001】****【発明の属する技術分野】**

この考案は食品用包装材、医薬用包装材として好ましく用いられる遮光性を有する三層フィルムに関する。

【0002】**【従来の技術】**

従来の遮光性を必要とする包装材としてのフィルムは、カーボンブラックを含有する黒色層のみからなるものと、この黒色層と非黒色の層との複層フィルムが用いられ、これによる包装袋にあっては、黒色層が内側であるように製袋されているのが普通である。

【0003】**【考案が解決しようとする課題】**

このような包装材や包装袋にあっては、収納する品物、例えばX線用フィルムのようなものにあっては、何も差支えが無いが、食品、例えば海苔、日本茶、紅茶、チーズ、粉末や顆粒状の調味料、あるいは湿布材のような医薬品等にあっては、黒色による包装材に包装されていたり、内側が黒色である包装袋中に封入されていることは官能的に好ましいものではない。

これらの点に鑑み、この考案は小容量から大容量の遮光を必要とする品物、特に食品、医薬品等が包装され、これを開封した時、利用者に高印象を与えることができる包装材を簡便に提供することを、遮光性以外にも透湿度やガス遮断性等をより高度なバリエーションをも付与できる包装材を提供することを課題とする。

【0004】**【課題を解決するための手段】**

前記した課題を解決するため、この考案は、カーボンブラックを1～30重量%含有し、厚さが10～150 μ である黒色樹脂層1を中間とし、その両側に、チタンホワイトを3～50重量%含有し、厚さが10～150 μ である白色樹脂層2を一体に設けた遮光性三層フィルムとしたものである。

【0005】

またこの考案は、黒色樹脂層1には環状オレフィンコポリマーをも含有させることによって得られた包装材は透湿度やガス遮断性等がより高度に付与されるものとなる。

【0006】

この考案にあっては、中間である黒色樹脂層1とその両側である白色樹脂層2との樹脂は、各種のものが使用できるが、好ましくは、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリブテン、などのポリオレフィン系樹脂、エチレンビニルアルコール、エチレンエチルアクリレート共重合体、エチレンアクリル酸コポリマー、アイオノマー、エチレンメタクリル酸共重合体、環状オレフィンコポリマー等がある。

【0007】

この考案において黒色樹脂層1に含有されるカーボンブラックとして、導電性を有するカーボンブラックを使用することによって包装材に静電防止性を付与することができる。

【0008】

この考案になる遮光性三層フィルムは、包装材としてどのような品物を包装するに用いてもよいが、好ましくは食品、医薬品等の包装に用いられる。

またこの考案になる遮光性三層フィルムによって直接品物を包装してもよいが、遮光性三層フィルムを包装袋とし、これに収納するのが普通である。

【0009】

【考案の実施の態様】

図1はこの考案の実施の一例を示す斜視図である。

【0010】

【実施例1】

ポリエチレン樹脂中にカーボンブラックを8重量%混合した黒色樹脂層1を中間とし、ポリエチレン樹脂中にチタンホワイトを15重量%混合した白色樹脂層2を前記カーボンブラックが混合された黒色樹脂層1の両側にあるように、またカーボンブラックが混合された樹脂による中間の層は20 μ であり、チタンホワイトが混合された樹脂による両側の層は、それぞれ40 μ であるように共押し出

しによって厚さ100 μ の三層フィルムを得た。この三層フィルムによれば、品物を直接折畳んで包装した時にも、包装袋として内部に収納した時にも、いずれの場合にでも遮光性を十分に有する上、包装や袋を開いた時に品物は白色のフィルムの上にあるため内容品が綺麗に見え、黒色フィルムの上にある従来のものの場合より遥かに好ましい印象を与えるものとなった。

【0011】

【実施例2】

環状オレフィンコポリマー中にカーボンブラックを8重量%混合した黒色樹脂層1を中間としポリエチレン樹脂中にチタンホワイトを15重量%混合した白色樹脂層2を、前記カーボンブラックが混合された環状オレフィンコポリマーからなる黒色樹脂層1の両側にあるように、また環状オレフィンコポリマーによる中間の層は20 μ であり、チタンホワイトが混合されたポリエチレン樹脂による両側の層は、それぞれ40 μ であるように共押し出しによって厚さ100 μ の三層フィルムを得た。

この三層フィルムによれば包装材や包装袋とした時、遮光性を十分に有する上ガスバリアー性も満足するものであることから、それに適する品物を包装するに好適であり、包装や袋を用いた時に品物は白色のフィルムの上にあるため内容品が綺麗に見え黒色フィルムの上にある従来のものの場合より遥かに好ましい印象を与えるものとなった。

【0012】

【考案の効果】

この考案になる遮光性三層フィルムは以上に詳細に説明したように構成されていることから、共押し出しにより容易に安価に得られる上、遮光性が充分にあるものとなりしかも包装材や包装袋に用いた時には、内容物は白色のフィルムの上にあるため、開封した時、内容品が綺麗に見え、黒色フィルムの上にある従来のものの場合よりも遥かに好ましい心象を与えるものとなったから、このため海苔、茶、豆類、チーズ、アイスクリーム等を一例とする食品用の包装材や、湿布材等の医薬品の包装剤として好適である。

また中間の層である黒色の層のための樹脂として、環状オレフィンコポリマー

を用いてこれにカーボンブラックを混合したものとした時には、得られた三層フィルムには極めて高度なガスバリアー性が遮光性と共に付与されたものとなった。

。

さらに総厚みが30 μ から450 μ までとされていることから、内容品の種類による包装材の強度の選定範囲が広くなり広範囲の品物を包装するに好適なものとなった。